

平成30年2月27日

保護者の皆様



世田谷区立給田小学校
P T A 会長 藤井 恵弥
文化厚生委員長 綱川 敦子

第四回家庭教育学級

校長先生フリートーキング「あなたの知らないスクールバックヤードの世界」
&

副校长先生の奏でる 「魅惑のマリンバ」
開催報告

立春を過ぎてもなお厳しい寒さが続き、春の訪れが待ち遠しい季節になりました。

去る1月13日(土)に、第四回家庭教育学級『校長先生のフリートーキング「あなたの知らないスクールバックヤードの世界」&副校长先生の奏でる「魅惑のマリンバ』を開催しました。予想を上回る数の方々にご参加いただき、急遽ランチルームに会場を移しての開催でした。

魅惑のマリンバ

まずは大湊副校长先生のマリンバの演奏からスタート。短い時間の中で「栄光の架橋」や「今日の料理のテーマソング」などなど、たくさんの曲を演奏していただきました。特に最後の「チャルダッシュ」は素晴らしいバチ捌きで、耳だけでなく目でも楽しめる素敵な演奏でした。

Myマリンバのみならず、マリンバの原型となったという楽器までお持ちいただいた大湊先生、ありがとうございました。次の機会がありましたら、ぜひまた素敵な音色をお聞かせください。

あなたの知らないスクールバックヤードの世界

マリンバ演奏の後は、猪刈校長先生より学校の裏話をお聞かせいただきました。

● 先生の1日

先生の勤務時間は8:10～16:40だそうです。でもご存知のとおり早出/残業も多く、校長先生は先生方の負担を少しでも減らせるように、色々と検討しているとのことでした。なぜなら「先生の笑顔なくして子どもたちの笑顔はない」から。先生が笑顔で子どもたちと接することができるよう、保護者も協力できることはないか、考えていかなければならぬと思いました。

● クラスの決め方

まずは今の担任の先生が、現在のクラスの子どもたちを成績や様々な条件をもとに新しいクラスの数(4とか5)に分けるそうです。それを各クラス持ち寄って組み合わせ、微調整しながら新しいクラス分けをするのですが、面白いと思ったのは、今の担任の先生方が作成したクラス分け案を専科の先生方が見て、色々と意見を出されるということです。専科の先生は学年全体を受け持っていることが多いので、クラスのメンバーでこのクラスがどんな雰囲気になるか、客観的に見ることができるということでした。

● 学校で働くチャンスも!!

産休代替の先生、講師、包括支援員、支援要員、などなど、小学校には先生以外にも様々な立場の人があいて、募集しているそうです。「教員免許を持っていて子どもとかわる仕事をしたい方」「教員免許はないけれど小学校で働いてみたい方」、あなたの一步が「子どもたちの笑顔」に繋がるかもしれません。

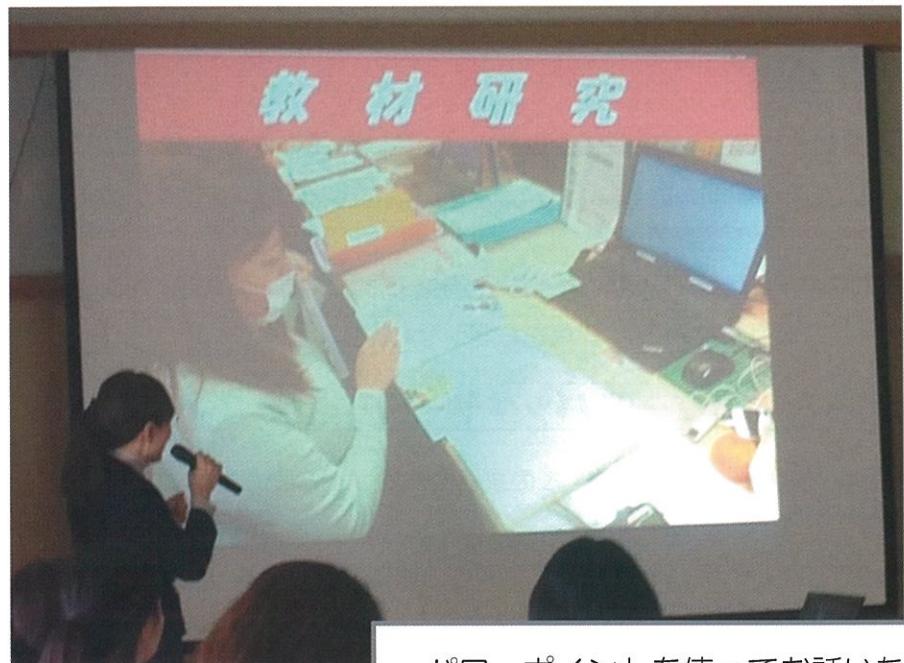
上記以外にも、ここに書ききれない程興味深い話が盛りだくさんで、あつという間の1時間でした。猪刈校長先生、お忙しい中パワー・ポイントの資料まで作っていただき、本当にありがとうございました。



楽しいお話を交えての演奏でした♪



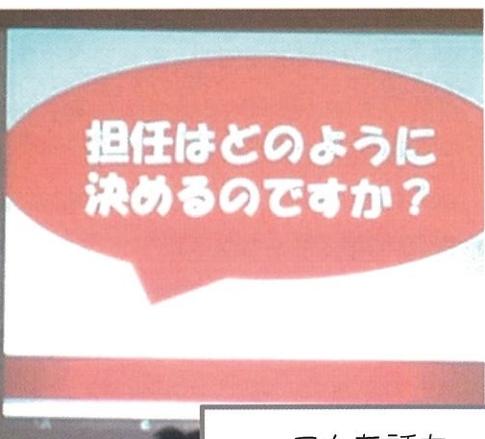
マリンバの原型



パワーポイントを使ってお話しいただきました



こんな話や



こんな話も